

## 海津木苑運営委員会（平成29年度10月期）

## 会議録

- 日時：平成29年10月23日（月）15時00分 開会
- 場所：古賀市海津木苑 会議室

---

3. 出席委員（12名）

委員長	結城 弘明	副委員長	清原 留夫
委員	智原 和子	委員	奴間 健司
委員	田中 英輔	委員	安武 正一
委員	清原 透	委員	三好 収
委員	池見 直喜	委員	森 里子
委員	松尾 佳久	委員	小山 貴史

---

4. 欠席委員（簗原委員、横田委員）

---

5. 傍聴者数（1名）

---

6. 事務局出席職員職氏名

市民部長	野村 哲也	環境課長	智原 英樹
海津木苑場長	伊東 孝廣	海津木苑係長	吉田 義昭
海津木苑職員	国本 勝喜		

---

概要

15:00 開会

- 古賀市あいさつ
- 委員長あいさつ
- 協議事項及び報告

① 会議録について 資料.1（事務局より説明）

- 8月期会議録
- 10月期会議録署名（結城委員長・森委員）  
【質疑・意見】なし

② 海津木苑運営に関する実施状況（事務局より説明）

- 平成29年8月及び9月の処理状況について 資料.2-1
- 施設管理マニュアルについて  
・設備機器故障時対応 資料.2-2

[質疑]

委員 : 故障時の判断は、機器・ケースによっても違うと思うが、目測によるものか機械的によるものなのか

[答弁]

海津木苑 場長 : 処理場のトラブルについては、設備機器を含む水質管理にも対応していく。事務所中央監視室において機器の故障時は、電氣的に信号が入り通報システムがある。目測等については、日常の日報による機器のアンペアの異常値、異音による異常をチェックシートに記入し対応していく想定をしている。

[質疑]

委員 : 運営委員会及び地元等への報告で、レベル3やレベル2のところ、早急にと速やかにとはどの程度を考えているのか。

[答弁]

海津木苑 場長 : レベル3とは、人的被害で職員が酸欠等で倒れ人命に支障をきたす場合や、設備の関係であれば周辺地域への影響で臭気を想定している。数値的には、協定書に記載されている臭気・騒音・振動の数値を超えた場合は全てレベル3としている。レベル2については、機器が故障し、もしかすると周辺へ影響を及ぼす可能性がある場合は、レベル2で対応していく。

[意見]

委員 : 故障時対応チェックシートについて、報告体制の所に報告完了日時の記載をすることで職員が見てわかりやすいと思う。  
報告のところ、早急に、又は速やかにとというのは抽象的であり、レベル3であれば30分以内、レベル2であれば2時間以内と時間で区切ったほうがより具体的な対応策になると思う。

[答弁]

海津木苑 場長 : ご指摘ありがとうございます。職員で協議しご意見を反映させる方向で詰めていきたい。

[質疑]

委員 : 運営委員会への報告が正副委員長とあるが、他の委員についての報告は、定例の委員会での報告と受け止めていいのか。

[答弁]

海津木苑 場長 : はじめに、正副委員長、地元区長へ報告をおこない、ご判断を仰ぎ関係者への報告を考えている。

[意見]

副委員長 : 報告体制について大まかにはいいと思うが、今、各委員から提案された意見について、部課長協議の上次回以降もう一度提案していただきたい。

(3) 設備配管等点検結果について 資料.2-3 資料.2-4

[質疑]

委員 : 点検結果については、今回の事故に関連した点検なのか又は、点検基準があって実施したのか。

[答弁]

海津木苑 : 今回想定をしていなかったガス管の裏側に、ピンホールの穴が開きガス漏れを起  
場長 : こした事を反省し全ての配管の点検を実施した。

[質疑]

委員 : 周期的に点検する基準はあるのか。

[答弁]

海津木苑 : 特別にはないが、施設は1回/3年検査機関に委託し全設備の点検をしているが、  
場長 : 今後は、1回/6ヶ月程度職員で点検の実施を考えている。

(4) 薬品管理について 資料.2-5

[質疑・意見] なし

③ 平成29年度第2回臭気測定及び騒音・振動測定について (事務局より説明)

予定日(案) 11月8日(水)・11月28日(火)・11月29日(水) 10:00～

・実施日(11月8日(水)) 予備日(11月28日(火))

[質疑・意見] なし

④ 海津木苑施設等啓発について 資料.3-1 資料.3-2 資料.3-3

[質疑]

副委員長 : 4年生の施設見学の内容は十分理解している。施設の啓発は行っているが、差別をなくす啓発についてどのように考えているのか。

[答弁]

海津木苑 : 先生方には、旧し尿処理施設の撤去課題で、子どもたちが自分の排泄行為に対するマイナスイメージがあり、これをプラスに変えられたらいいじめや差別が年齢に応じてなくなっていくとの思いの中で、海津木苑では、排育という言葉を使い食べたら出す当たり前のことを小学生には伝えている。

大人の研修・見学については、旧し尿処理施設の撤去・移転また、受け入れた思いの中で食品加工団地ができたところを大人には、話している。

[質疑]

副委員長 : 子どもに伝えることは難しいと思う、市職員の7割、8割は、海津木苑が出来た経緯を知らないと思う。今、小学生に具体的な話はできないが、しかしそのような感じを与える事が大事でありそれが啓発と思う。

[意見]

委員 : 地元として施設見学を区役員関係者で始めており、工夫をすれば高田からここに移った経緯や、地元が苦勞した取組を小学生に合わせたレベルで啓発をしていただきたい。

[答弁]

市民部長 : し尿処理施設に関して差別事件が起きた、二度と子どもたちを含め悲しい思いをさせてはいけないと思っており、設置した経緯等を踏まえて啓発をおこない、当時作成した「生命光る町に」啓発映画を今年度デジタル化編集加工して、TPOに合わせ時間を短くし、必要な部分だけを繋げ上映する等できることから今後活用していきたい。

[意見]

委員 : 学校の先生方になぜ海津木苑に来ているのか排育の勉強で、4年生の見学を学校の行事で終わらせてはいけない、見学に来る前に子どもたちと何を話しているのか聞きたい、先生方施設の歴史の勉強等をして地域の人の思いを受け止めて海津木苑へ子どもたちと来ていると思う。  
来る前と来たあとどのようにつないでいるのか先生方へ聞きたい。そのような気持ちも大事だと思う。

[意見]

委員 : もう二度とあの当時の悩んだ子どもたちの姿を見たくない、当時子どもが床屋に行って店の人から差別発言も受けてきた。  
私が解放運動に関わったのは、し尿処理場が出来て勉強していく中で、施設から排出される臭気が酷く結局は子どもたちが差別発言を受けた。当時の撤去運動は、子どもたちの命を守るための運動であり間違っていないと思っている。

[意見]

副委員長 : 当時差別の生の実態があったから、啓発をするという条件で受け入れている先ほど委員が言った見学に関して前後の先生の学習、子どもたちへも啓発を行っていただきたいズバリ伝える事は難しいが、事務局は研究してマニュアルを作成し運営委員会に提案等おこないお互いで築いていきたい。

[意見]

委員 : 過去 40 年前に 3K 臭い、汚い、危険（葬祭場、清掃工場、し尿処理場）と言われ、保護者が子どもへ勉強をしなかったらこのような仕事しかない、というようなことを言われ続けてきた。

⑤ 海津木苑将来構想について 資料.4

[質疑]

副委員長 : 3 施設候補の視察先の所要時間は

[答弁]

海津木苑 場長 : 天草市の施設については、片道 4 時間、往復 8 時間を予定しており、大牟田市の施設並びに唐津市の施設については、距離的に同じくらいで片道 2 時間、往復 4 時間を予定している。

[質疑]

委員 : 目的は、施設の最新設備を見る事だと思うが、もう一つは、海津木苑と同じような地域で、啓蒙啓発に取り組んでいるのか

[答弁]

海津木苑 場長 : 3 施設の啓発については、施設啓発はおこなっているが、人権啓発の部分はおこなっていないとの回答をいただいている。

[提案]

委員長 : 視察の日時は、11 月 17 日金曜日 10 時に市役所前を出発して、唐津北部衛生処理センターの視察を行い、帰着予定は 17 時ごろとなる。

[質疑]

委員 : 前回の会議録で市民部長がバイオマスとの関係については、どちらか一方を進める事はできない両方を睨みながらとの回答であったが、今日の時点で説明ができればお願いしたい。

[答弁]

市民部長 : 途中経過であるが、進捗状況的には順調に進めている。最終的なまとめにはなっていない。年度内に市長に決断をいただく予定である。

[質疑]

委員 : 年度内となれば残り数か月であり、今回はもう少し進んだ段階の説明をいただきたい。

[質疑]

委員 : 前回の運営委員会で、第一脱窒素槽ガス管一部漏れについて、今後の対策として酸素濃度の測定器、自動感知器の設置等人命に関するところで、早急に対策を講ずるべきとの意見が出されたがこれに関しての報告はないのか。

[答弁]

海津木苑 場長 : 通常入らない槽内に入る場合は、槽内 9 地点ほど酸素濃度・硫化水素濃度を測定しており測定器の設置は考えていない。

17:00 閉会

※ 次回の運営委員会は、12月を予定しております。

以上

この会議録が正確であることを証明するため会議録署名人次に署名捺印する。

平成 29 年 月 日

委員長

印

委員長の指名する  
出席委員

印